

公益社団法人 周南青年会議所 2015 年度

会員交流委員会

委員長所信・基本方針

会員交流委員会 委員長 西田 爵秀

今の周南青年会議所はまだ他のロムと違い会員が多いので「自分がしなくてもいいんだ」「他の人がやってくれる」と思っているメンバーも多いのですが、そんな中で全員が主役になれる様な事業にするために委員会のスローガンは‘一つに‘とさせて頂きました。周南の LOM を一つに。委員会のメンバーを一つに。家族も一つに。会員メンバーが一瞬でもいいから心一つに出来ればと思い、このスローガンにしました。会員交流委員会はこの 1 年を通して多くの責任ある事業を任されています。1 月の新年会では『高橋丸』が気持ち良く出航出来るよう設営します。対内事業では初めての事業なので、余興でまだ慣れていない委員会メンバーと打ち解けるような、盛り上がり初笑いとなるような事業とします。

夏祭りでは、今まで周南青年会議所を引っ張って頂いた卒会生の皆様に、若いメンバーで神輿をかつぎ一生に一回の卒会生の思い出になるよう、委員会メンバー一同楽しく盛り上がるような設営をします。

家族会では今までにない事業となるよう設営します。家族の絆（子供）とのふれあい体験型の事業を考えています。独身の方も楽しめるような内容を盛り込みます。

忘年会では、一年を締めくくる会として、卒会生としては現役最後の事業なので気持ちを一つにし気持ち良く卒会出来るよう設営します。

高橋理事長の所信にもあった、JC の絆と結束をはかれるような交流、JC は様々な個性の集まりなのでそれを活かせる交流、会員ひとりひとりが、みんなを認める交流、会員が事業の参加（活動）がしやすくなるような交流が出来ればと思っています。

最後に会員交流委員会メンバー一つとなって、楽しみながら懸命により良い組織運営を行ってまいります。一年間全力で頑張りますので宜しくお願いいたします。

〔事業計画〕

- ・ 1 月新年会の企画設営
- ・ 7 月徳山夏祭り 神輿練り歩き（神輿担当）
- ・ 9 月家族会
- ・ 忘年会企画設営